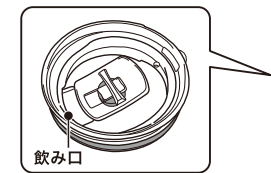
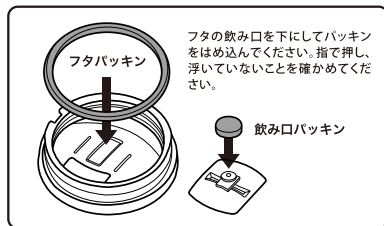


■各部のなまえ



※パッキンの取り付け方向に注意し、正しく確実に取り付けてください。



●飲み口パッキン、フタパッキンは消耗品です。1年を目安に傷、損傷などが無いかを確認し不具合がある場合は使用を止め、部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから

アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>

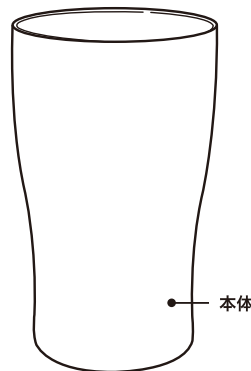


【飲み口ユニット】

フタ
(飲み口本体)

飲み口パッキン

フタ
パッキン



お手入れの方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

※本体のつけおき洗いは絶対にしないでください。サビやものを汚す原因になります。
 ※食器洗浄機、食器乾燥機は使用しないでください、キズや破損の原因になります。
 ※お手入れ・乾燥が不十分だと水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因になります。

製品仕様

材料の種類		実容量	保温効力
本 体	内びん／ステンレス鋼 胴 部／ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)	0.31L	70℃以上(1時間)
		0.41L	73℃以上(1時間)
フ タ	PCTG	*保温効力とは室温20℃±2℃において製品に熱湯をフタ下端まで入れ、湯温が95℃±1℃になったとき、フタをして縦置きにした状態で1時間放置した場合におけるその湯の温度です。	
パ ッ キ ン	シリコーンゴム		

MADE IN CHINA

お問い合わせ

表示者 株式会社アトラス

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/>

お客様
相談窓口

TEL.042-660-8870

受付時間 / 9:00～18:00
 月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店または左記お客様相談窓口までご連絡ください。

カフェリンク
Café Link



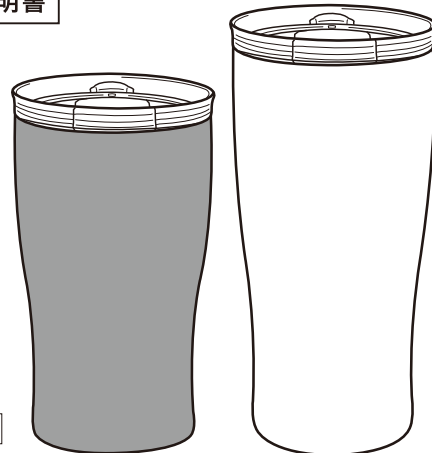
COFFEE TUMBLER

フタ付き
真空ステンレストンブラー

取扱説明書

310ml

AFST-310



410ml

AFST-410

取扱上の注意

- 飲みものの量は、図の位置以下にして下さい。

飲み口ユニットより
下までが目安です。

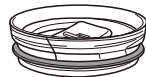
飲みもの

【注意】

- 入れすぎると飲みものがあふれる原因になります。
また、ご使用中に漏れの原因になります。

- 飲み口ユニットは確実に閉めてください。

上からまっすぐ押し込む



パッキン取り付け
イメージ(断面図)

※フタが閉まりきらない時はパッキンの取り付け方向が逆になっている場合があります。向きを確認し、正確に取り付けてください。

【注意】

- 飲み口を確実に閉めてください、ご使用中に漏れの原因になります。
- パッキンの取り付け方向に注意して飲み口本体の溝に合わせて確実に取り付けてください。

ご使用前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損等はないか確認してからご使用ください。
- 不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。
- フタは本体を完全に密封するものではありません。
横にするとこぼれる場合があります。飲みものを入れたまま、カバン等に入れて持ち運ばないようにしてください。

⚠ 必ずお守りください

- 飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。
- 沸騰直後の飲みもの、または非常に高い温度の飲みものは入れないでください。また、熱い飲みものを入れた場合、傾けた状態、または顔などを近づけた状態でフタを開けないでください。内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散するなどやけどの原因となり危険です。
- フタを閉める時は、最後まで確実に閉めてください。また、フタがしっかりと閉まっていることを確認してください。
- ドライアイスはいれしないでください。(内圧が上がり、フタが開かなくなったり、フタが破損して飛び散ったり、飲みものが噴き出るなどしてけがやものを汚す原因になります。)
- 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいものや、塩分や酸を多く含むもの、お茶の葉・果肉を入れた時は、使用後すぐにお手入れをしてください。
- 熱い飲みものを飲むときは、本体を急に傾けないでゆっくりと飲んでください。
- 携帯電話・デジタルカメラ・パソコンなど精密機器の近くでは使用しないでください。
- タンブラー外側が結露したり、熱くなるような場合は、絶対に使用しないでください。
- 火気の側に置かないでください。
- 倒したり、落としたり、ぶつけたり、製品に強い振動、衝撃を与えないでください。
- 電子レンジで加熱しないでください。

- 冷凍庫に入れないでください。
- 熱いやかんなどを飲み口に当てないでください。
- 飲みものの量は、飲み口ユニットの下端より少なめに入れてください。
- フタパッキンが正しく取り付けられていることを確認してからご使用ください。
- 運転しながらのご使用は非常に危険です。絶対におこなわないでください。
- 小さいお子様の手の届かない所に保管してください。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
- 本体を洗った後は、すぐに乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 長時間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所で保管してください。
- つけ置き洗いはしないでください。
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 缶ジュース・缶ビールなどを容器ごとに入れないでください。
- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いてお入れください。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾等は使用しないでください。
- 使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

タンブラー内側にサビのような赤い斑点や ザラザラしたものが付着した場合には

- サビのような赤い斑点が出来た場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたためま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

- ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたためま湯を本体に入れて、フタを閉めずに3時間ほど放置した後に柔らかいスポンジなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。